

# INFORMATION



## 自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター 「膜タンパク質」研究フェロー

岡崎統合バイオサイエンスセンターでは、2005年4月より任期が始まるポストドク一名を公募いたします。

岡崎統合バイオサイエンスセンターは、2000年に新しいバイオサイエンス分野の創生を目的として設立されたセンターで、生理学研究所、基礎生物学研究所、分子科学研究所により運営されています。平成17年度より、「膜タンパク質」の研究が重点化されるのに伴い、以下の人材を広く探しています。

膜タンパク質の構造、機能に興味をもち、博士号を取得しているか、平成17年に取得予定の人。電気生理学、生化学、構造生物学のアプローチによる膜タンパク質解析の経験をもつこと。

任期：原則として2年から3年、最長平成22年3月まで

待遇：大学共同利用機関法人運営費交付金によるポストドクの待遇に順ずる

研究内容：統合バイオサイエンスセンター神経分

化研究部門においてイオンチャンネル、トランスポーター関連分子について、分子遺伝学、生化学、電気生理学、構造生物学的解析のいずれかまたは複数を対象とする。新規電位感受性タンパクの解析（発現系細胞での電気生理、人工膜再構成実験、タンパク構造解析などを含む）に興味があることが望ましい。詳細な内容は、下記に直接連絡ください。

連絡先：岡村 康司 岡崎統合バイオサイエンスセンター神経分化研究室 教授

TEL 0564-59-5256

Email yokamura@nips.ac.jp

応募必要書類：

履歴書、業績リスト（submit中のものは除き、in pressのものを含む）、本人についての対照先二件（住所、氏名、電話番号、emailアドレス）。上記連絡先まで、郵送ください。

応募締め切り：決まり次第締め切り



## アストラゼネカ・リサーチ・グラント 2005年度募集

アストラゼネカ株式会社では、日本における優れた研究に対する研究助成事業の一環として、昨年に引き続き、日本国内の研究施設に所属する研究者を対象に研究助成を行います。奮ってご応募ください。

- 応募締め切り；平成17年3月31日
- 研究助成金；1件あたり200万円（全15件程度）
- 募集テーマその他応募に関する詳細はホームページ <http://www.astrazeneca.co.jp> をご覧ください。